

タンパク結晶化インキュベータ

AB-500

本インキュベータはタンパク構造解析の研究における蛋白質結晶化条件を自動的に選抜するための高性能、小型インキュベータ装置です。
 使用温度条件が4℃～20℃までの任意設定でき、研究の幅が大きくなりました。



ユニットのOEM供給・可能！
 貴社製品開発の効率化・コストダウンに

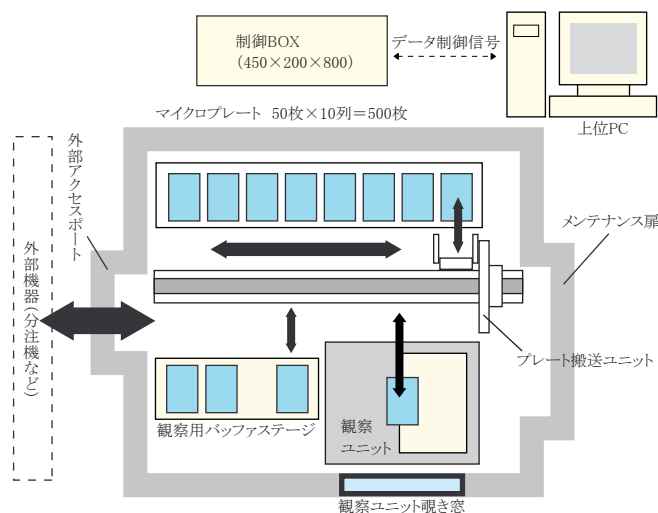
特 長

- ◎タンパク結晶化専用のインキュベータです。
- ◎使用温度は 4℃～20℃ まで任意設定できます。
- ◎マイクロプレートは最大500枚まで保管能力があります。
- ◎プレートは最大300mm/秒で搬送され、高速処理が可能です。
- ◎観察、メンテナンススペースは十分確保されています。


仕 様

- ・製 品 名：タンパク結晶化インキュベータ AB-500
- ・プレート収納枚数：最大500枚 (SBS フォーマット)
- ・庫 内 温 度：4～20℃±2℃以内 (クーラ+ヒータ)
- ・環 境 条 件：温度：18～30℃ 湿度：40～85%RH
- ・外 壁 構 造：50mmの断熱パネル
- ・庫内駆動ロボット：XYZ軸アーム 動作精度：±0.2mm 以内
動作速度：最大300mm/秒
- ・移載ステージでの：庫内→分注機へ ・ 分注機→庫内へ
ハンドリング
- ・庫内観察装置用：庫内の棚 ⇄ 観察装置
ス テ ー ジ
- ・寸 法：本体 W1100×D1100×H2400mm
(クーラユニット含む)
制御BOX W450×D200×H 800mm
- ・電 源：3φ AC200V 20A
(クーラユニット・ヒータの駆動用)
単相 AC100V 15A
- ・空 気 源：0.49MPa (5.0kg/cm²) 以上
クリーンエア Max10L/min
- ・制 御 ソ フ ト：上位PCとのコマンド制御による運転
- ・制 御 盤：PLC (シーケンサ) + タッチパネル (手動操作用)
- ・専 用 ソ フ ト：自動棚卸機能等
- ・メンテナン ス 扉：外壁に取り付け 遮光扉付き
視 窓

配 置 図



製造元


MICRONIX マイクロニクス株式会社
 laboratory automation system

〒613-0036 京都府久世郡久御山町田井新荒見24番地1
 TEL.0774-46-8303 FAX.0774-41-2771
<http://www.micronix.co.jp>